

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用又は他の研究機関への提供を希望されない場合は、下記の「本研究に関する当院の連絡先」にご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	持参薬鑑別における代替薬成分量換算チェックに対する生成AI活用の検討
意義・目的	<p>当院では、入院時に患者さんが持参されたお薬（持参薬）の内容を薬剤師が確認し、当院で採用していないお薬については、同じ成分のお薬（代替薬）を医師へ提案しています。</p> <p>このような場合には、お薬の規格（含まれる成分量）や剤形（錠剤・散剤など）が異なると、1日に必要な成分量の計算が複雑になり、まれに計算間違いが起こる可能性があります。</p> <p>こうした間違いを防ぐため、これまで当院では独自に開発したシステム（確認システム）を活用してきましたが、対応が難しいお薬（配合剤など）もあります。</p> <p>本研究では、入院時の持参薬確認で記録された既存データを用いて、電子カルテ内で利用できる生成AIが、成分量の確認に役立つかどうかを検証します。</p> <p>この研究により、将来的に、より安全で効率的なお薬確認業務につながる可能性があります。</p>
研究期間	当院病院長許可日（利用開始日）2026年4月2日～2026年12月31日
対象患者	2026年1月1日～2026年3月31日に当院へ入院し、薬剤師による持参薬確認が実施された患者さん
研究内容	<p>本研究は2026年3月31日以降、当院の電子カルテに生成AIが導入された後に、過去の持参薬確認データを用いて実施します。</p> <p>電子カルテ、持参薬鑑別支援システムおよび確認システムを利用して「利用する情報の項目」について収集します。</p> <p>抽出した既存のデータを対象として、手計算により算出した持参薬および代替薬の1日あたりの有効成分量を基準とし、確認システムおよび生成AIによる不一致（完全一致しないペア）検出性能を評価します。</p> <p>生成AIへの入力には個人識別情報を含まない範囲に限定し、電子カルテ内のセキュア環境で実施します。</p>
利用する試料・情報の項目	<p>【持参薬鑑別データ】 患者ID（院内管理用）、鑑別実施日、持参薬および代替薬情報（YJコード、院内薬品コード、薬品名（販売商品名）、1日量、用法、単位等）、鑑別書記載内容（用量調整理由等の記載を含む）、鑑別修正履歴ログ等</p> <p>【確認システムデータ】 確認システムの判定結果（有効成分量算出結果、一致／不一致判定、アラートの有無および薬剤師によるアラート突破の有無）、鑑別修正履歴ログ等</p> <p>【生成AIの出力結果】 生成AIの判定結果（有効成分量算出結果、一致／不一致判定、および不一致理由（単位不一致、含量参照不可等）</p> <p>収集した情報はアクセス権限を研究関係者に限定し、個人が特定されない形で公表します。</p>

試料・情報の他機関への提供有無	<input type="checkbox"/> あり（ <input type="checkbox"/> 国内 <input type="checkbox"/> 海外 ） <input checked="" type="checkbox"/> なし
研究組織	研究代表機関：機関名および研究責任者名 島根県立中央病院 金澤 旭宣 共同研究機関：機関名および研究責任者名 該当なし 試料・情報提供を行う機関：機関名および施設長名 該当なし
本研究に関する当院の連絡先	研究責任者： 島根県立中央病院 医療技術局・生成 AI 検討 WG 金澤 旭宣 電話：0853-22-5111（代表） 事務担当： 島根県立中央病院 臨床研究・治験管理室 電話：0853-30-6590（直通）
個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。 URL： https://www.spch.izumo.shimane.jp/privacy
結果の公表	研究の結果は、論文として公表する予定です。
備考	